

「サイエンスカフェ in 静岡」第112話（2017年1月19日）

テーマ：『なぜ地球は「地球」となったのか？』

講師：平内 健一（理学部地球科学科）

■ ご記帳者数 （記帳分のみ）

89名（男性：60名 女性：29名）

■ 初めてのご来店者数 15名 複数回の来店者数 74名

■ 職業別ご記帳者数

会社員：15	公務員：2	教員：9	自営業：4
主婦：10	小学生：0	中学生：5	高校生：2
大学生：3	その他：35	不明：4	

■ 年齢別ご記帳者数

19歳以下：8	20代：5	30代：8	40代：6
50代：9	60代：32	70代：15	80代：2
不明：4			

■ 住所別ご記帳者数

葵区：27	駿河区：25	清水区：20	裾野市：1
浜松市：1	富士宮市：1	伊豆の国市：1	島田市：1
袋井市：1	熱海市：1	藤枝市：3	焼津市：4
湖西市：1	不明：2		

■ アンケート回収数 54名

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

継続参加による周知：33

カフェからの電子メール：1

静大のWebサイト：3

カフェのブログ：1

eしずおかのイベント情報：1

カフェのツイッター：1

ポスター：8

その他（塾、人からのすすめ、チラシ、サイエンスポータル）：6

■ ご意見・ご感想（19歳以下）

- この地球の誕生について、生物の面でしか学んだことはなかったけれど、地学の面では学んだことがなかったので、面白かったです。
- プレートテクトニクスなどのメカニズムや他惑星の展開など、興味深かったです。

■ ご意見・ご感想（20代）

- 私にもよくわかりました。グラフ？が少しむずかしかったかなあ。はじめてでしたがよかったです！

■ ご意見・ご感想（30代）

- 関連書籍を読んでいてモヤモヤしていたものが、スカッと晴れました。とてもわかりやすい説明でした。

■ ご意見・ご感想（40代）

- 剪断応力の式によるプレートテクトニクスの解説、石の回転摩擦のシミュレーションが印象的でした。ありがとうございました。
- 今回の話は、奥深い、ユーモアある、すばらしい内容の分野と感じた。
- 水がないとおこらないマントル対流の特異さの話を聞け、印象深かった。他のメカニズムにも興味がでた。
- 難しい内容でしたが、地球内部がダイナミックに動いていることや、実際に実験からそのしくみが、再現できることが、すごいなと思いました。
- 最初に店長がいったように題名の「地球」に対して、子供がなんでこんな題名、行きたいと楽しみにしていました。インフルになり、いけないと残念がっていました。題名一つでも人を参加したいという思いにさせるのはすごいです。

■ ご意見・ご感想（50代）

- シミュレーション結果や実験を動画でみせてくれたので、たいへん理解しやすかったです。次回は、4/27の「かぐや」の回を楽しみにしています。
- 6：30スタートだと有難いです。
- 資料中に参考文献が記入してあり、ありがたかった。
- 滑石の実験を見てみたいです。仮説で終わらないでしょう。

■ ご意見・ご感想（60代）

- 次回は環境史ミュージアムの岸本先生とのこと、静大には自然史の先生が少ないので、今後もミュージアムの先生方のお話をお願いしたいです。
- 地球の成立について、興味ある説明をありがとうございました。
- 大変おもしろく、聴講できました。
- プレートの沈みこみが、何となく判ったような気がしました。
- すばらしい企画であり、大学教育機関の一般市民に広く開放された学術セミナーをわかりやすく学べる機会となった。
- プレートテクトニクス、マントル対流など別々に知っていたことが関係しているとは、そこに海の存在もあって、地球が唯一の存在になっていることがわかり、たいへんおもしろかったです。ありがとうございました。
- 私が学生だった45年位前に地球は[チリが集まって→圧縮により高温になってとける→冷える]こうしてできた、大陸移動説を聞いて驚いたことを思い出しました。
- 日常目にする様々な現象の源は、地球や宇宙にあることが、とても面白い。お話を聴講できて嬉しいです。ありがとうございます。
- プレートテクトニクスが海の存在と関係があったなんて知らなかったな～。地球も生物のように水があって生きて活動しているのですね。火星などでは地震はないということですね。しかし、地球はうまくできてますね。感謝です。ありがとうございました。

■ ご意見・ご感想（70代）

- いつも大変楽しませていただいています。
- 簡潔な説明で良く理解できた。
- 1955年代、学生だった時代、高名な海洋学の先生と共に、学校の練習調査船に乗船、先生に色々な質問をしましたが、先生は悲しそうな顔をして「それはまだわかっていないんです。」という返事をくり返されました。その後、海洋学、地形学に関する本は出来るだけ買い集めて読んできました。最近の本では全海洋の（海底）地形は詳細に解明され、それなりの解釈が説明できるようになったのだと、科学進歩を実感されます。私は海洋、船舶の実務で一生を過ごして来ました。この海洋学と言う幅の広い学問は、日本一国で出来るものではなく、世界中の科学、実務者、技術者の総合的な協力関係が欠くことが出来ないであろうと考えてきました。最近の目覚ましい進歩、先生方の著作等、そして

本日の講演、地理物理はここまで進歩していることを実感させられました。有難うございました。

- とっても興味深くかつおもしろかったです。プレートの沈み込みのきっかけの力が未解明ということは、大きな謎になっていることが分かりました。ありがとうございました。スタッフの皆様、ありがとうございます。今年もよろしくお願いします。
- わかりやすくとても良かった。